



■ 口腔慢性感染症と全身疾患との関わり

口腔内では500種類以上の細菌が歯面、歯肉溝等に集団となったバイオフィーム（biofilm）を形成して、デンタルプラークとして住み着いています。このデンタルプラークというバイオフィームは複数の細菌が層状になった生態系で歯面に付着し、また歯肉溝や歯周ポケット内でも形成されています。歯肉縁下プラーク細菌は、歯肉溝滲出液を栄養源とする嫌気性グラム陰性菌群で占められています。この口腔内慢性感染症が全身疾患にどの様に関わっているのかについて、述べたいと思います。

最近の多くの基礎研究に依れば、デンタルプラーク細菌は頻繁に血流に入り込んでいる事が証明されています。デンタルプラークに多いレンサ球菌(*Streptococcus sanguinis*)は、血液中に侵入し心臓弁膜に付着してバイオフィームを形成して感染性心内膜炎を起こします。また歯周病原性 *Actinobacillus actinomycetemcomitans* 等も、心臓弁膜に付着してバイオフィームを形成し、細菌性心内膜炎を起こす事が知られています。

動脈硬化には、肥満、高脂血症、糖尿病等のメタボリックシンドロームや喫煙、遺伝的要因など様々な因子が関わっていますが、疾患の有る動脈血管内皮細胞内に呼吸器に感染している *Chlamydia pneumoniae* が検出されるという多くの報告がなされています。また、動脈硬化部にサイトメガウイルス（HCMV）が見つかる事も示されており、これらの知見は、微生物感染が炎症を起こして、動脈硬化に関与する事を示唆するものです。

歯周病原性バイオフィームと循環障害の関係について、疫学研究を含めて多くの解説がありますが、微生物学的報告では、歯周病原菌が動脈硬化部位から見つかっています。

たとえば腹部動脈瘤部位に歯周病原性小型スピロヘータ (*Treponema denticola*) が見つかっています。これは動脈硬化部位の包埋標本からDNAを抽出し、遺伝子増幅法で調べたところ、26名の患者中7名のうち6名の標本に *Treponema denticola*

のDNAが検出されており、更に別の報告では、心冠状動脈の狭窄をもたらしている血管内壁プラーク（plaqueは付着した沈着物）サンプル中に歯周病原菌が検出されるか調べたところ、*Porphyromonas gingivalis* や *Actinobacillus actinomycetemcomitans* 等のDNAが検出されたと述べ、その検出率は、歯周ポケットの深さ及び歯肉縁下デンタルプラークの検出率に関連する事がわかったと述べています。この結果は、歯周ポケットが深くなると歯肉縁上皮を貫通して血液中に入りこんでいる事を示唆しています。



この様に動脈硬化には、微生物の感染が引き金となり炎症反応が関与する事実が多く報告されています。血液に入りこんだ微生物が血管内皮細胞を活性化し、血小板を凝固させて傷害し、炎症性細胞を浸潤・集積させます。血液中の単球は、内皮細胞に侵入してマクロファージに分化します。マクロファージは、リポ蛋白を取り入れた泡沫細胞（foam cell）として、血管内壁に蓄積し動脈硬化の基になり、血管内壁プラーク形成を起こし血栓、梗塞の原因となります。

口腔内慢性感染症の原因細菌が直接的・間接的に動脈の狭窄や動脈硬化をもたらす事より、歯周病と心疾患の因果関係が明確になっております。高齢社会を迎えた現在、口腔の健康をいかに維持するかと云う事と同時に、口腔の健康は全身の健康や日常生活習慣と深く関わっている事実より、口腔ケアの大切さを更に推進したいと思います。

(口腔外科 廻 俊一)

呼吸器科

難病である間質性肺炎において気管支鏡検査・胸腔鏡下肺生検などによる適格な診断をつけ、ステロイド薬・免疫抑制剤などによる適切な治療を行い、予後の改善に努めています。非典型例については浜松医科大学呼吸器内科を通じて海外の高名な肺病理専門家へのコンサルタントも可能です。

浜松医科大学呼吸器内科の協力により肺癌化学療法法の臨床試験を行っており、一歩進んだ治療を受けてみたいという患者さまにお勧めです。

睡眠時無呼吸症候群の検査(ポリソムノグラフィ)が可能です。

食物アレルギー(小麦・そば・かに・えび・アニサキス(虫体を含む魚を加熱してもアレルギーの予防は無効)など)によるアナフィラキシーに対するエピペン(ボスミン自己注射)の処方資格を有しています。(呼吸器内科 豊嶋幹生)

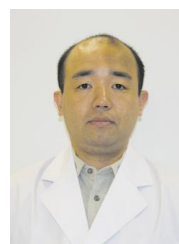
第82回産業衛生談話会

次により開催いたします。多数の先生方の参加をお待ちします。

1. 日時 平成20年10月16日(木)
2. 場所 第1会議室
3. 演題 「労働災害
—眼科関連疾患について—」
眼科部長 小出 健郎

人事異動

(採用) 平成20年10月1日付け



岩井 輝 いらい あきら
外科医師
平成11年卒
【専門分野】
一般外科
【資格等】
日本外科学会認定医

(退職) 平成20年9月30日付け

乳腺外科・化学療法科部長 山崎 誠二